



PREMO-FLEXジャンパーケーブル▶

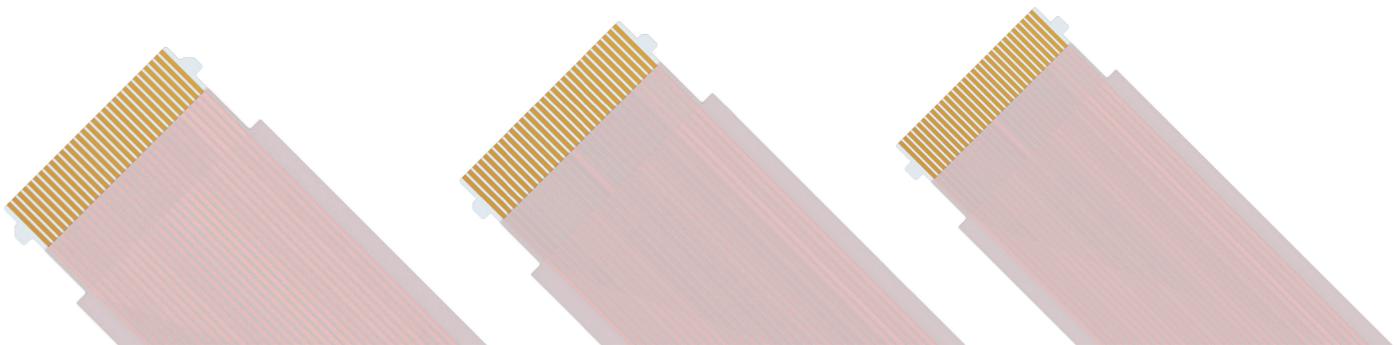
ヒロセ電機製コネクタ-FH28、TF31、FH52と接続可能

製品概要

Premo-Flexフラットフレキシブルジャンパーケーブル(FFC)は、ヒロセ電機製コネクタとの接続が可能な、堅牢で保持力に優れたケーブル製品です。市販までの時間短縮や設計作業の簡素化に貢献するそのまま使用可能なタイプの製品と、各種アプリケーションに固有の要件に合わせた柔軟な設計に寄与するカスタマイズオプションを多数用意しています。

業界の課題を解決

業界の課題	課題を解決
過酷環境で確実に信頼できる接続製品が必要 強い振動や衝撃、動作時の様々な応力にさらされるアプリケーションには、安定した接続状態を維持できる接続製品が必要です。	Premo-Flex FFCジャンパーには保持用の突起や切り欠き部を設け、厳しい使用環境下での不意の抜けを防止します。
多用途、カスタマイズ性、互換性 FFCジャンパーには、広範なコネクタタイプとの互換性や特定用途の動作要件等のニーズを満たすことが求められます。	Premo-Flex FFCジャンパーは、そのままの状態ヒロセ電機製コネクタとの使用が可能です。また、折り曲げ、EMIシールド、ジャンパー線長さを選択可能なカスタム品も提供が可能です。



PREMO-FLEXジャンパーケーブル

ヒロセ電機製コネクタ FH28、TF31、FH52 と接続可能

特徴・利点



高振動・高衝撃環境でも 確実な接続を実現

切り欠きや突起部を設け不意の外れを防止し、接続状態を確実に維持。



他社製コネクタとの接続が可能、設計柔軟性を提供

Premo-Flex FFCジャンパーはヒロセ電機製ゼロ挿入力 (ZIF) タイプコネクタ FH28、TF31、FH52 に使用可能



多様なアプリケーションに対応

金めっきコンタクト、ケーブル長、電流範囲、ライフサイクル等を選択可能で、様々な設計に柔軟に対応



そのまま使用可能な製品タイプの使用で、市販までの時間を短縮

そのまま使用可能な製品は性能要件や市販までのスケジュール対応に役立つ

アプリケーションスポットライト

衝撃や振動にさらされるアプリケーションで確実な安定動作を実現

コンシューマー、メディカル、およびオートモーティブ業界で使用されるデバイスは、常時さまざまな応力や振動に曝されるため、安定的な接続状態の維持が課題となっています。Premo-Flex FFCジャンパー製品は、動作条件の厳しい前記等の業界における様々なアプリケーションでの課題解決に役立ちます (下はアプリケーションの例)。

- | 車載インフォテインメントシステム
- | GPS
- | ポータブル型超音波診断装置
- | 患者モニタリング装置
- | 自動車LCDディスプレイ
- | バーチャルコックピット
- | インスリンポンプ
- | ポータブル型ゲーム機

オーダーインフォメーション

シリーズ	17328	17331	17352
対応コネクタ	Hirose FH28	Hirose TF31	ヒロセ電機 FH52
ピッチ (mm)		0.50	
最大定格電流 (A):		0.55	
ラッチタイプ		ラッチタブ	
めっき		金	
嵌合保持力 (N)*	≥ 28	≥ 15.3	≥ 15
最大電圧		60VAC	
温度		-40 ~ +105°C	

*コネクタ仕様に基づく。10極タイプを基準とする

www.molex.com/en-us/products/cable-assemblies/flat-flexible-cables-ffc

molex